



伊藤 剛史
(農業・長倉)

農業後継者

として

高校卒業後一年間、施設野菜の研修をし、制度資金の導入によりハウスを建て、施設野菜の部門経営を開始しました。

自分一人では生きていけない世の中、まだまだ多くの人の力を借りなければ、何もできない自分です。これからは、親から信頼される後継者となるよう、努力していきたいと思えます。



海保 真美
(会社員・宮前)

信頼される

大人に

私は、社会人になって今年で三年めを迎えます。社会に出ると、自分の行動に責任を持たなくてはなりません。しかし、私の場合はまだまだ

甘えが大きく、しっかりした心構えができていませんので、成人式を迎えて心機一転、回りの人達から信頼される、一人前の大人になれるよう、心がけたいと思います。



中谷 尚子
(学生・栗山)

まじめに 柔軟に

暖かく見守ってくださった方々

価値ある 人間に



宇都木 達哉
(会社員・入間)

就職二年め、今日の成人式を迎え、一人の社会人として認められるわけです。考えれば、今までは恩師・先輩・両親の傘の下で、甘えて過

はたち 20歳の決意

7人の新成人の皆さんに、20歳になった心境や抱負を語っていただきました。(敬称略)

ごしてきたように思います。これからは、大人として責任ある言動をとり、価値ある人間になれるよう努力し、生きていこうと、今、心新たに思っています。



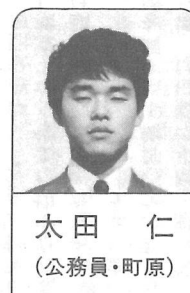
北 香織里
(会社員・栗山)

自分の言動 に責任

成人式を一つの区切りに、一人前の人間として責任を果たしていきたいと思えます。

- ◎
- ◎
- ◎

への感謝の気持ち忘れず、頑張っていく決意です。



太田 仁
(公務員・町原)

脱「少年A」

この日が来ることを、誰もが待っていたことだろう。「十代」——この思い出深き言葉ともお別れである。

新たな 出発点



伊藤 政利
(学生・坂田)



これからは、今まで以上に正しいこと・悲しいことに出会うと思うが、無理に大人ぶらずに、自分に正直に自由に生きたい。しかし、もう「少年A」とは呼ばれないのだから、成人としての自覚を持ち、自分自身の道を前進あるのみ！

成人式を迎えるにあたり、成人として恥ずかしくない、責任ある行動をとらねば、と思いを新たにしている現在です。今までのように、自分のことばかりを考えて、勝手なこともしてはいただけません。いつまでも親に甘えているわけにもいきません。今後は、成人と呼ばれるにふさわしい人格者となるよう、努力していきたいと思えます。